

## チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、  
窓口販売は翌日からとなります。

**電話予約** 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (10:00-19:00)

**窓口販売** 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー  
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)  
\*年末年始 12/29(金)~1/4(木) \*美術ギャラリー臨時休館日 12/27(水)、28(木)

**インターネット予約(要事前登録)**

パソコン <https://mitaka-art.jp/ticket> 携帯 <https://mitaka-art.jp/ticket-m> (座席自動採番)

**ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます**

口座番号(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター  
\*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。\*振込手数料はお客様のご負担になります。  
\*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振り込みください。\*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

**MARCL(マークル) 会員募集中!! 年会費 2,000円**

会員特典: チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、  
情報誌の送付、チケットの無料送付(口座会員のみ)、レストランの割引

**財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!**

**講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。

### 託児あり

公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。  
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10名  
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ(先着順)



**三鷹市芸術文化センター**【三鷹駅から徒歩1.2km】  
JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。  
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分  
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

**三鷹市公会堂**【三鷹駅から徒歩2.3km】  
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

**三鷹中央防災公園・元気創造プラザ**【三鷹駅から徒歩2.6km】  
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

\*JR三鷹駅南口6番乗り場から、みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

November 2017

公益財団法人  
三鷹市スポーツと文化財団  
情報誌 [マークルプラス]

# MARCL+ 138

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習



組曲『展覧会の絵』をテーマに小学生が描いた作品 撮影: 木本実

### Interview

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア  
沼尻竜典 P9

### Pick up

城山羊の会『相談者たち』 P1

### Workshop

弦楽器体験ワークショップ P12

### Music

ニューイヤー・ファミリーコンサート P11

みたかジュニア・オーケストラ P13

レ・ヴァン・フランセ P14

渡辺香津美×沖仁 P15

### Theater

柳家喬太郎/柳家権太楼 P4

柳家花緑/瀧川鯉昇 P5

立川志らく P6

寄席井心亭 P6

CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子 P7

### Literature

協働企画展「太宰と芙美子」 P16

太宰治作品朗読会 P16

### Sports

親子バスケットボール教室 P17

スポーツ教室 P18

スポーツ栄養学セミナー P18

### Lifelong Learning

「市民大学総合コース」オープン講座 P19

生涯学習センターフェスティバル P19

キッズエンジニア講座 P19

みたか学「三鷹の農業を知ろう」 P20

百人一首の世界 P20

## 小学校訪問演奏アーティストによる ニューイヤー・ ファミリーコンサート2018 『展覧会の絵』

2018年1月20日(土)・21日(日)  
三鷹市芸術文化センター 風のホール

Music P11

Pick up

so

damn

shut

城山羊の会

# 相談者たち



**安澤千草** Chigusa Yasuzawa

山内ワールドの登場人物は、分別もあって一見きちんとした人々たち。その人たちが、言い訳したり、辻褄合わせたりしようとして、ある意味破綻してゆく。そのドラマ。端から見ると、喜劇。本人たち、真面目。

今年の冬、やっと山内舞台の住人になれる。とても嬉しい。どんな綻びの物語になるのか。楽しみ。いかに常識を持って。破綻できるのか。



**鄭 亜美** Ami Chong

CM「コンコルド」の現場で2009年よりお世話になっております。最初は、ピキニで踊りまくるというCMでした。「ダンスが良い」とおっしゃっていただき、それからは基本的に(台詞もちよこつとありますが)「ダンサー枠」でした。俳優としては、2016年の舞台「ザ・レジスタンス、抵抗」が初めてでした。ドイツ好きのOLの役で、その、アンチテーゼ滴る設定からすでにクラクラしたのをおぼえています。その戯曲に感動し、感想をB5レポート用紙に3枚ほど綴りました。山内ケンジさんの戯曲のなかにある含みが、たまたま好きです。とても楽しみです。

出演者の皆さんから、本公演に寄せての、コメントが届きました。



**折原アキラ** Akira Orihara

山内さんは、とても穏やかで物静かな方です。以前私がオーディションを受けた時、山内さんは会場入りしてからオーディションが始まるまでの15分間、たしか「おはようございます」と「始めます」の二言しか話さなかったと記憶しています。仙人のような方だと思いました。その後、出演させていただいたんですが、稽古中も山内さんは口数が少なく、本当に面白い時にしか「面白い」と言いません。でもそれが単に正直で実際的であるということだけではなく、面白いと思えるものだけを舞台に乗せるという当たり前の姿勢だと分かった時、私は襟を正したのでした。



**吹越 満** Mitsuru Fukikoshi

妻がいるのに別の女性と婚約する男。妻に「自分でもよく分からないんだよみたいなことを言う。これは『微笑の壁』。妻を亡くした男が、家の近くに倒れていた女を拾って来て家族に自分の妻だと言い張る。これは『水仙の花』。どちらも男の考えていることが全く分からない。分からないのだけれど、そんな男が当たり前のように登場するからこそ物語は静かにズレ、墮ち、狂い、観る者を淡々と惹きつけるのでしょう。しかし、僕は演る側です。分からないままより分かった方が演り易いかもしれないので手取り早く山内さんに質問する、という方法があるのですが、何を言われるか怖いし、聞いちゃうとうまく演らなければならなくなると考えると立場が不利になるので質問はしません。

山内さんは役者に当て書きをするのだそうですが、僕のことを、よく分からないことを言ったりやったりする男だと思っているのでしょうか？ 少しでも反論したくなります。が、僕の存在が、よく分からない男を登場させる山内さんの作劇の手助けになっているのであれば少し誇らしい気持ちになるのです。

星座に詳しいヤツ(岩谷健司君)によるとさそり座の山内さんとみずがめ座の僕はゼツタイ的に相性が悪いのだそうです。

井上陽水の歌詞に「友達が出来た時は深い仲にならぬ様」というのがあります。僕はこの詞が好きですが、山内さんがこれをどう思うかは知りません。



**橋本 淳** Atsushi Hashimoto

城山羊の会にまた参加できること、とても嬉しく思います。私が以前出演したのは『トロワグロ』という作品。台本が毎日少しずつ追加されていく過程はとても楽しい。それは山内さんの台詞だからこそ。『トロワグロ』では、本番数日前に自分の役がまさかバイセクシャルと判明するとは思いもせず。今回はどんな風に揺さぶられるのだろうかと楽しみで仕方ありません。またあのハイセンス台詞を口から吐き出せる幸せな時間を堪能します。その為稽古では血を吐きます。ですからぜひ劇場へ。



**村上穂乃佳** Honoka Murakami

私自身、舞台経験がないもので…。初舞台が城山羊の会だなんて贅沢ですし光栄です。山内さんの作品で初めて見たのが、映画『友だちのパパが好き』でした。独特だけリアルで、確実にクセになるものがあったり見終わった後不思議な感覚になったのを覚えています。今作のオーディションに応募しよう!と思ったのも、これまでの作品の世界観に惹かれたからです。未熟ではありますが、山内さんの作る世界の一部として恥じぬよう精一杯やりたいと思っています。



イラスト: コロキキョーコ

公演情報 城山羊の会

『相談者たち』 作・演出 山内ケンジ

11月30日(木)~12月10日(日) 全15公演

出演 吹越満、安澤千草、橋本淳、村上穂乃佳、鄭亜美、折原アキラ



『相談者たち』  
公演詳細は  
次のページ

©『水仙の花narcissus』舞台写真(2015年) 三鷹市芸術文化センター星のホール

ピックアップ

演劇

2

芸術文化センター星のホール



撮影：尾崎磯介

# 山内ケンジ Kenji Yamauchi (作・演出)

「ちょっと相談したいことがある」と言われて、あなたはうれいしですか？  
わたしはあまりうれしくありません。たとえその相談者に特別な好意を持っていたとしてもです。  
いや、うれしくないどころかむしろイヤです。  
なぜなら、およそ相談には明るい未来は待っていないから。  
暗い、深い、なんの音もない穴隙がそこにあるだけだから。  
なので、わたしは死ぬまで相談を受けたくない派です。



## 城山羊の会

# 相談者たち

©『水仙の花Enarcissus』舞台写真(2015年) 三鷹市芸術文化センター星のホール

今回の公演に寄せて、  
山内ケンジさんからのメッセージ

城山羊の会は、通常半年に1本、新作を発表しているのですが、昨年の12月に上演した「自己紹介読本」(下北沢小劇場B1)以来なので、ちょうど1年ぶりの公演となります。いわゆる「満を持して」というやつかもしれません。そして「満を持して三鷹で」です。城山羊の会が三鷹市芸術文化センターでやらせていただくのもなんと6回目。最近では映画も撮ったりしている私ですが、三鷹でだからこそできる、自由、実験、遊び、諧謔…。やはり私にとって演劇活動ほど重要なファクターはないのです。どうぞご期待くださいませ。

11月30日(木)～12月10日(日) 全15公演

作・演出 山内ケンジ 出演 吹越 満、安澤千草、橋本 淳、村上穂乃佳、鄭 亜美、折原アキラ

	11/30 (木)	12/1 (金)	2 (土)	3 (日)	4 (月)	5 (火)	6 (水)	7 (木)	8 (金)	9 (土)	10 (日)
15:00			★(託)	★	★	★	☆	☆	●	●	●
19:30	★	★	★(託)	★	★	★	★	★	★	★	★

【託】…託児あり ★…早期観劇割引 ☆…平日昼公演割引

チケット発売中 全席自由 (日時指定・整理番号付)

【会員】前売3,400円・当日3,600円

【一般】前売3,800円・当日4,000円

【学生】2,000円(前売・当日とも)

【高校生以下】1,000円(前売・当日とも)

★早期観劇割引 ☆平日昼公演割引の回は、会員・一般のみ各200円引き

託児あり  
\*12/2(土)のみ  
\*未就学児は入場できません。

その一席に、磨きをかけて  
挑み続ける、喬太郎勉強会

## 柳家喬太郎 みたか勉強会

喬太郎さんご自身が、今、チャレンジしたい噺や、  
久しぶりに高座に掛けてみたい噺、  
そして、更に磨きをかけたい噺を選んで語る、  
“勉強会”と銘打った、落語会。  
挑戦し続ける、喬太郎さんの“今”を、お見逃しなく！



2018年2月24日(土) 昼の部14:00/夜の部18:00 開演

チケット発売日 会員11月19日(日) / 一般11月22日(水)

お1人様 各回2枚まで

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

各回 会員2,250円 / 一般2,500円 \*昼の部と夜の部が、同じ演目になるか違う演目になるかは未定です。

笑って泣いて、春一番  
寄席の華なら、柳家権太楼

## 柳家権太楼 独演会

大爆笑の滑稽噺から、ふと涙を誘う人情噺まで、  
お客様の心をつかんで離さない、柳家権太楼師匠。  
笑って泣いて、押しも押されぬ寄席の華、  
柳家権太楼師匠の落語を満喫していただいて、  
心に、一足早い春を、呼び込んでください。



2018年3月11日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員11月19日(日) / 一般11月22日(水)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

利益の発生するチケットの  
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する  
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

お1人様 各回2枚まで

お1人様あたりの購入枚数制限について  
このマークの公演は、昼の部・夜の部、各2枚までのご購入は可能ですが、  
同一のお客様が各回3枚以上はご購入できませんのでご了承ください。



藪の橋も、ほころびほどに  
あなたかき廻す、花緑の落語

# 柳家花緑 独演会

落語への愛に満ち溢れた、明るく、暖かな高座。  
それが、柳家花緑さんの高座の、何よりの魅力です。  
まだ蕾の桜も、思わずほころんでしまうほどの、  
温かさに満ちた花緑さんの高座を、お楽しみください。

2018年3月17日(土) 昼の部 14:00/夜の部 18:00 開演

チケット発売日 会員 11月25日(土) / 一般 11月29日(水)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

各回 会員 2,700円 / 一般 3,000円  
学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

\*演目は、公演当日に花緑さんがお決めになりますので、  
昼の部と夜の部が同じ演目になるかもしれませんし、違う演目になるかもしれません。なにとぞご了承ください。

噺の髓を、鋭く掴む  
切れ味無双、立川志らく

# 立川志らく 独演会

深く鋭い洞察によって、力強く掴まえた噺の肝に、  
次から次へと湧き上がるアイデアを絡ませて、  
見事な切れ味で聴く者を魅了する、立川志らく。  
唯一無比なる、志らく落語の世界を、ご堪能ください。

2018年3月24日(土) 昼の部 14:00/夜の部 18:00 開演

チケット発売日 会員 11月25日(土) / 一般 11月29日(水)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

各回 会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円 \*昼の部と夜の部は別の演目です。



撮影：山田雅子

毎回必ず独演会

# 寄席井心亭

座布団百枚のお座敷で聴く、生声での落語が魅力の寄席井心亭。  
ご最前の方も、初めてという方も、ぜひ足をお運びくださいませ。



数えて二百七十二夜・朔月  
はやしや りんげい  
**林家たけ平**

予約1回 4枚まで

2018年2月21日(水) 19:00 開演

チケット発売日 会員 11月14日(火) / 一般 11月15日(水)



数えて二百七十三夜・朔月  
やなぎや からく  
**柳家花緑**

予約1回 4枚まで

2018年2月28日(水) 19:00 開演

チケット発売日 会員 11月7日(火) / 一般 11月8日(水)



数えて二百七十四夜・卯月  
やなぎや きょうたろう  
**柳家喬太郎**

予約1回 2枚まで

2018年4月11日(水) 19:00 開演

チケット発売日 会員 12月19日(火) / 一般 12月20日(水)

会場 **みたか井心亭** 三鷹市下連雀2-10-48 \*JR三鷹駅南口より徒歩15分。  
全席座布団自由 各回 会員 1,800円 / 一般 2,000円 / 学生 1,000円  
\*未就学児は入場できません。

\*寄席井心亭では電話とインターネット(パソコン・携帯)での  
発売枚数の割合を50%ずつとさせていただきます。(会員発売日は各45枚ずつとなります)

予約1回 2枚まで

予約1回 4枚まで

予約1回あたりの購入枚数制限について  
このマークの公演は発売初日に限り、1回の電話(またはインターネット)での購入可能枚数に制限がございます。制限枚数以上をご希望の場合は、再度電話をいただく(インターネットでは初期画面から操作を行う)必要がございますのでご了承ください。

とほけた話りに、こぼれる笑顔!  
春を呼びます、鯉昇の落語!

# 瀧山鯉昇 独演会

他の落語家では決して味わえぬ、飄々とした語り口から、  
まさに“ぼそつ”と零れ落ちる“無敵のおとぼけ”。  
一度聴いたらもう病み付き、癖にならずにはいられない、  
鯉昇師匠の落語で大笑いして、笑顔満開と参りましょう。

2018年3月18日(日) 14:00 開演

チケット発売日 会員 11月25日(土) / 一般 11月29日(水)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円  
学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円



前座 瀧山鯉昇  
番組 鏡味正一郎  
落語 瀧山鯉昇  
仲入り  
山本 鏡味  
落語 瀧山鯉昇

予告	●柳家小三治一門会	4月 1日(日) 14:00	三鷹市公会堂 光のホール
次号『MARCL+ 139』 [2018年1月10日(水)発行] にて発売予定の 主な落語・狂言公演	●柳亭市馬 独演会	4月 14日(土) 14:00	芸術文化センター 星のホール
	●桃月庵白酒 三遊亭兼好 二人会	4月 15日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール
	●東西狂言の会	5月 3日(木・祝) 14:30	三鷹市公会堂 光のホール
	●桂宮治 神田松之丞 二人会	5月 13日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール ほか

CINEMA SPECIAL

三回忌・原節子

「麥秋」©1951松竹株式会社

平成二十七年九月五日。

多くの人々の、女優・原節子への再会の願いを叶えること無く、一人の女性として、会田昌江は、静かに、その生涯を閉じる。

享年、九十五歳。

それはまるで、ただの一度も引退の言葉を口にする事なく、四十二歳の若さで銀幕を去った、あの時のように。静かに。

三回忌、原節子。

もう一度、会いたい。

【原節子】

1920年(大正9年)6月17日、神奈川県橋本区保土ヶ谷町(現在の横浜市保土ヶ谷区)に生まれる。本名、会田昌江。1935年(昭和10年)8月、15歳の時に、田口哲監督作品『ためらふ勿れ若人よ』でデビュー。その映画での役名「節子」をもとに、当時の撮影所長が「原節子」の芸名をつけ、以後、スタッフからは「お節ちゃん」と呼ばれる。その後、生涯で100本を超える映画に出演したが、1962年(昭和37年)11月に封切られた稲垣浩監督作品『忠臣蔵 花の巻、雪の巻』を最後に、42歳の若さで銀幕から去り、以後、表舞台に出ることは一切無かった。2015年(平成27年)9月5日死去。享年95歳。

【お客さまへ】

上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、製作年数が古いため、フィルムの状態(映像・音声等)が悪い場合がございます。ご了承のうえ、ご覧いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

各回2本立て / 昼夜入替制

1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり

全公演 昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始 \*未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員900円 / 一般1,000円 / 学生800円

特別協力：東京国立近代美術館フィルムセンター 協力：東宝株式会社、松竹株式会社、日活株式会社

	分数	昼の部	夜の部
お嬢さん乾杯	89	11:00-12:29	16:00-17:29
麥秋	125	13:05-15:10	18:05-20:10

チケット発売中

11月18日(土)

喜劇映画のヒロインとして、原節子が伸びやかに躍動する、生涯唯一の木下恵介監督作品。



©1949松竹株式会社

『お嬢さん乾杯』(松竹大船/1949年/89分/白黒/35mm)

監督：木下恵介 脚本：新藤兼人

出演：原節子、佐野周二、佐田啓二、村瀬幸子、東山千栄子、坂本武

自動車修理工場を営む圭三(佐野)は、仕事も順調で充実した毎日を送っていたが、周りの世話好きに促されて、渋々見合いをすることに。しかし、そこに現れた元華族の令嬢・泰子(原)に思わず一目惚れしてしまい……。純情な新興成金の圭三と、訳ありで見合いに臨んだ元華族・泰子の恋愛喜劇を、名匠・木下恵介監督がテンポよく仕上げている。

あの、原節子と杉村春子の名シーンが、観る者の心を揺さぶって離さない、時を越えても色褪せぬ、珠玉の名作。



©1951松竹株式会社

『麥秋』(松竹大船/1951年/125分/白黒/35mm)

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎

出演：原節子、笠智衆、佐野周二、淡島千景、杉村春子、二本柳寛

北鎌倉に居を構え、三世代が同居して穏やかに暮らす間宮家にとって、唯一の心配事は、適齢期を迎えても一向にその素振りを見せない長女・紀子(原)の結婚のことだった。気を揉んで周囲から持ち込まれる縁談話に、いつしか家族の意見は割れ、平穩だったはずの間宮家に、さざ波が立ち始める。そんなある日、紀子はある決断をするのだった……。

12月16日(土)

チケット発売日 会員11月16日(木) / 一般11月17日(金)

	分数	昼の部	夜の部
東京の恋人	97	11:00-12:37	16:00-17:37
めし	97	13:15-14:52	18:15-19:52

テンポのよいコメディ作品の中で、原節子が爽やかな笑顔をみせ、好演する快作!



©1952東宝株式会社

『東京の恋人』(東宝/1952年/97分/白黒/35mm)

監督：千葉泰樹 脚本：吉田二三夫、井手俊郎

出演：原節子、三船敏郎、杉葉子、森繁久彌、藤間紫、清川虹子

東京は銀座の街角で、道行く人の似顔絵を描いて生計を立てながら、靴磨きの少年たちを始めとした仲間とともに、明るくたくましく生きる女性を、原節子が好演。芸達者が脇を固めるテンポのよいコメディの中で、爽やかな笑顔をみせる。戦後の東京の街並みや、今はもう見ることができない「勝鬃橋」の開閉シーンも嬉しい、千葉泰樹監督の快作である。

成瀬巳喜男監督ならではの、徹底したリアリズム描写に、原節子が見事に応えた名品。



©1951東宝株式会社

『めし』(東宝/1951年/97分/白黒/35mm)

監督：成瀬巳喜男 原作：林芙美子 脚本：井手俊郎、田中澄江

出演：原節子、上原謙、島崎雪子、杉葉子、杉村春子、小林桂樹

周囲の反対を押し切ってまで結婚した初之助(上原)と三千代(原)だったが、それから5年、いつしか情熱は失せ、会話も弾まず、単調な日々が訪れていた。そこへ……。成瀬巳喜男監督ならではの、徹底した日常のリアリズム描写に応え、生活に疲れ、笑顔を無くした妻の姿を原節子が見事に演じ、数々の演技賞・作品賞・監督賞に輝いた、珠玉の名作。

2018年1月27日(土)

チケット発売日 会員12月14日(木) / 一般12月15日(金)

	分数	昼の部	夜の部
驟雨	90	11:00-12:30	16:00-17:30
東京物語	135	13:05-15:20	18:05-20:20

倦怠期を迎えた妻の日常を、原節子が飾ることのない自然な演技で魅せる。



©1956東宝株式会社

『驟雨』(東宝/1956年/90分/白黒/35mm)

監督：成瀬巳喜男 原作：岸田國士 脚本：水木洋子

出演：原節子、佐野周二、香川京子、小林桂樹、加東大介、中北千枝子

岸田國士が大正末期に発表した数篇の戯曲を、水木洋子が一篇のシナリオとして再構築。昭和30年前後の、東京の郊外に住む若きサラリーマン夫婦の生活に置き換えられたそのシナリオを、成瀬監督は鮮やかな手腕で、時に軽妙に、時にユーモアを交え、描いていく。その成瀬演出のもと、すでに倦怠期を迎えた妻の姿を、原節子が自然な演技でみせる。

原節子の、そして、小津安二郎監督の、まごうことなき代表作にして、日本映画が世界に誇る金字塔。



©1953松竹株式会社

『東京物語』(松竹大船/1953年/135分/白黒/35mm)

監督：小津安二郎 脚本：野田高梧、小津安二郎

出演：原節子、笠智衆、東山千栄子、杉村春子、山村聰、三宅邦子

久方ぶりに尾道から上京してきた年老いた両親を、東京に暮らす息子や娘たちは温かく迎える。しかし、言葉では敬待しつつも、皆それぞれに仕事に追われる中、互いに両親の世話を押し付けあってしまう。やがてその気配を察し、寂しさを禁じ得ない老夫婦だったが、そんな時、寄り添い続けてくれたのは、戦死した次男の嫁(原)だけであった……。

2018年2月17日(土) 『女であること』『智恵子抄』 チケット発売日 会員1月25日(木) / 一般1月26日(金)

2018年3月10日(土) 『娘・妻・母』『秋日和』 チケット発売日 会員2月15日(木) / 一般2月16日(金)



Interview

# 沼尻竜典

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督 / びわ湖ホール芸術監督  
リュベック歌劇場首席客演指揮者

## 沼尻竜典と トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアの 「これまで」と「これから」

昨年、創立20周年を機に名称を変更した風のホールの  
レジデント・オーケストラ、「トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア」。  
このオーケストラを芸術文化センター開館以来けん引する三鷹市出身の指揮者で  
今春、紫綬褒章を受章した沼尻竜典さんにお話を伺いました。

### 紫綬褒章受章および 第25回三菱UFJ信託音楽賞について

沼尻さん、この春は紫綬褒章の受章、おめでとうございます。また、先日、2017年3月に滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールで沼尻さんが取り組まれたワーグナーのオペラ『ラインの黄金』が、第25回三菱UFJ信託音楽賞を受賞されましたね。

ありがとうございます。嬉しいことは重なるんですよね。

### 仲間と共に創り上げる音楽 —トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアの音楽

三鷹での沼尻さんの定期公演も、既に75回を数えました。この20数年間の三鷹での演奏活動を通じての沼尻さんの思いをお聞かせいただけますでしょうか。

このオーケストラは、皆で相談しながら音楽を作っています。普通はもう少し効率を重視して、例えば有名な交響曲だったら、指揮者の振るとおりに短い練習でサッとやるか、あるいは普段オーケストラがやっているものに指揮者が上手に乗って本番に臨むということが多いのですが、よく演奏される名曲であってもここではきちんとリハーサルの時間を確保しています。普段はプロオーケストラに所属して活動し

ている人にとっても、いつものレパートリーを新たに勉強しなおすチャンスでもありますし、私にとっても新しいアイデアを試してみたりする機会になっています。ここでやっていることは、確実に自分の中で栄養になっているという実感があります。メンバーが定期的集って、お互いが三鷹以外のところでどんなことを吸収してきたかを披露しあうことは、とても刺激的です。昔からのメンバーは今や各オーケストラの音楽的な中心ですし、逆に忙しすぎて三鷹に来られなくなった人たちもいるわけですが、日本のオーケストラ界に三鷹のオーケストラが与えた影響も結構大きいのではないかと、思っています。

昨年から行っているリハーサル見学会では、指揮者とメンバーで活発に議論しながら和気あいあいと練習している様子が楽しい、とお客様にとっても好評です。

演奏しているほうも楽しいです。特に3月に演奏したドヴォルザークの『新世界』などは、日本中の各オーケストラが年に10回以上は演奏しているような曲ですけども、オーケストラによって色々な弓使いや習慣があるわけです。ですからここに来ると普段自分のやっている方法が、他のオーケストラでは全く違うことがわかったりするのですが、それはとても新鮮な体験です。時には他のオーケストラの人たちと弾くことで、表現の引き出しも増えるのです。

### 沼尻さんにとって、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアとは？

「音楽が一番大事にできる環境にあるオーケストラである」ということですね。給料制でフルタイムのオーケストラでは、音楽以外のことに多く時間を取られます。組合と事務局の交渉、練習環境の整備、オーディションのやり方の議論とか。しかし、ここでは音楽だけに集中できます。練習が全て演奏会場と同じホールでできるので恵まれていますし、憩いの場といったら語弊があるかもしれませんが、メンバーにとっても貴重な時間になっていると思います。

### 三鷹から、室内オーケストラの魅力を発信！

#### 最後に、メッセージをお願いいたします。

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアは、ホールの大きさにあわせて結成されたオーケストラなので、ホールの響きにぴったり合っています。専属のオー

ケストラを作ろうという中小規模のホールが全国的に増えてきましたが、やはりここでの私たちの活動の成果が評価されたことによって、そのような動きが広がっているのかと思います。市民が普段暮らしている生活圏の中にホールがあって、オーケストラがいて、そのメンバーがジュニア・オーケストラの指導をし、小中学校でのアウトリーチ活動もする。日本では地域に密着した質の高い音楽活動という面がまだまだ弱いので、ホールがオーガナイズする機動力のあるオーケストラの需要が、今後ますます増えていくでしょう。三鷹市芸術文化センターは、既存の企画を買ってくるのではなく、ホールが知恵を絞って自主制作したものが全体的に多いことでも知られています。このようなスタイルももっと全国に広がって、それぞれのホールが個性を競うようになったら、世の中はより面白くなりますね。

インタビュー：音楽企画員 大塚真実

ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団ウェブサイトに掲載しております。

76  
Tokyo  
Mitaka  
Philharmonia

## トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア

### 第76回定期演奏会

#### オール・モーツァルト・プログラム

ミタカ・フィルの名手たちが繰り広げる、  
モーツァルトの響宴

沼尻竜典  
(音楽監督・指揮)

2018年3月11日(日) 15:00開演  
14:30より、みたかジュニア・オーケストラのプレ・コンサートがございます。

チケット発売中 全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員 S席4,500円・A席3,600円 / 一般 S席5,000円・A席4,000円  
U-23 (23歳以下/S席・A席共通) 3,000円

●三鷹市内在住・在学の小学生から高校生1,500円  
会員・一般券ご購入者と同席の場合のみ適用(電話予約のみ)

♪曲目 モーツァルト：  
◆ディヴェルティメント ニ長調K.136  
◆オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットと  
管弦楽のための協奏交響曲  
変ホ長調 K.297b (K.Anh.C14.01)  
金子亜未 (オーボエ)、澤村康恵 (クラリネット)、  
木川博史 (ホルン)、長哲也 (ファゴット)  
◆交響曲第40番 ト短調 K.550

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア (管弦楽) ©YUSUKE TAKAMURA

好評企画 **リハーサル見学会** 2018年3月10日(土) 14:00-15:00 定員:60名  
申込受付中 \*申込方法等、詳細は財団ウェブサイトをご覧ください。

インタビュー

音楽

10 芸術文化センター風のホール



小学校訪問演奏アーティストによる  
**ニューイヤー・ファミリーコンサート 2018**  
**『展覧会の絵』**

撮影：木本美

**風のホールが美術館になる!? 観て、聴いて、想像する。この日限りの「展覧会」!**

**チケット発売日** 会員11月8日(水) / 一般11月15日(水)

後援：三鷹市・三鷹市教育委員会 協力：東三鷹学園三鷹市立第一小学校、連雀学園三鷹市立第六小学校

三鷹に音楽の大好きな子どもたちがもつと増え  
 ていってほしい。そんな願いを込めてスタートした訪問  
 演奏は13年目を迎えました。小学校の音楽室でプロ  
 の演奏家が子どもたちと触れ合いながら展開されるプ  
 ログラムは、楽器の仕組みのお話を聴いたり、ピアノの  
 下にもぐって楽器の振動を体感したり、合唱で共演し  
 たり・・・子どもたちは目や耳、身体全体で生の音楽の  
 魅力を味わっています。

この訪問演奏に参加した演奏家たちによるニューイ  
 ヤー・ファミリーコンサート、今年のメインの曲は、ロシア  
 の作曲家ムソルグスキーが作曲した組曲『展覧会の絵』  
 です。公演に先立ち、ピアニストの中川賢一さんが東三

鷹学園三鷹市立第一小学校を訪問し、5年生108人  
 の子どもたちと『展覧会の絵』をテーマに音楽＆図工  
 ワークショップを行い、250点もの絵画作品を制作しま  
 した。ムソルグスキーが、友人の画家ハルトマンが遺した  
 絵画から得たインスピレーションを基に、組曲『展覧  
 会の絵』を作曲してから140年以上経った現在、今度  
 は子どもたちが音楽から得たイメージを絵画作品にし  
 ました。本公演では、全ての作品を舞台上のスクリーンに  
 投影しながら上演します。観て、聴いて、自由な想像の  
 翼を広げ、この壮大な音楽の世界を体験してみませ  
 ぬか。ロビーには原画を展示して皆さまをお迎えます。風  
 のホールが「美術館」になる日をどうぞお楽しみに!

**赤ちゃんからのクラシック** 「初めてのお客さま」大歓迎!

2018年**1月20日(土)** 14:00開演 \*約1時間・休憩なし

**全席指定** **0歳～入場可** \*授乳室、おむつ替えコーナーあり

会員1,000円 / 一般1,200円 / 3歳～小学生500円 \*座席を必要としない2歳以下は無料

**♪曲目** \*『展覧会の絵』と『トルコ行進曲』はピアノソロ

**エルガー：愛のあいさつ** ようこそコンサートへ! はじめましてのごあいさつ

**ディニーク：ひばり** ヴァイオリンは小鳥のさえずりも得意です

**山本直純：こぶたぬきつねこ** 一緒にうたおう

**ムソルグスキー：組曲『展覧会の絵』より「ブロムナード」**ほか4曲

**キミだったらどんな絵を描くかな?** 聴きながらイメージしてみよう

**モーツァルト：トルコ行進曲** みんなで楽しいリズムにのって♪

**リー・ハーライン：星に願いを** あなたの夢がかないますように・・・

**モンティ：チャルダッシュ** ダンスパレでカッコよく! フィナーレは盛大に

**出演**  
 原 ぎよ (司会)



中川賢一  
 (ピアノ)  
 ©Shuhei NEZU



神谷未穂  
 (ヴァイオリン)



前回の公演より



財団ウェブサイト  
 ワークショップの  
 様子を公開中!



芸術文化振興基金助成事業

**小学生からのクラシック** 音楽の魅力に出会うコンサート

2018年**1月21日(日)** 15:00開演 \*約2時間・休憩あり

**全席指定** **託児あり** \*未就学児は入場できません。

会員1,600円 / 一般1,800円 / 中高生900円 / 小学生500円

**♪曲目**

**第1部**

**出演** 原 ぎよ (司会)

【ヴァイオリン、ピアノ】

エルガー：愛のあいさつ コンサートに来てくれたみんなに感謝をこめて♥

【チェロ、ピアノ】

サン＝サーンス：『動物の謝肉祭』より「白鳥」

水面を優雅に泳ぐ白鳥がイメージできるかな?

【ヴァイオリン、チェロ、ピアノ】

ラヴェル：ピアノ三重奏曲 短調より 第4楽章

3つの楽器のフレーズが絡み合い高揚感MAX!

【木管五重奏】フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン

アゲイ：5つのやさしいダンスより 一緒に踊ってみる?

スタジオジブリ作品より 曲目は当日のお楽しみ♪

【六重奏】フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルン、ピアノ

ブーランク：六重奏曲より 第3楽章

楽器同士がお喋りしているよ。おどけたリズムが面白い!

**第2部 (全員合奏)**

ムソルグスキー (梅本由紀編曲)：組曲『展覧会の絵』

全員合奏の豊かな響きと250点の絵画のコラボレーションを自由に感じて

みなさんと一緒に歌いましょう「ふるさと」

指揮：藤本ゆい先生 合唱：連雀学園三鷹市立第六小学校合唱団有志



前回の公演より

©Shuhei NEZU



中川賢一  
 (ピアノ)



神谷未穂  
 (ヴァイオリン)



丸山泰雄  
 (チェロ)

「風の五重奏団」

©土居政明



丸田悠太  
 (フルート)



池田祐子  
 (オーボエ)



西尾郁子  
 (クラリネット)

©Shigetō Imura



藤田 旬  
 (ファゴット)



小川正毅  
 (ホルン)



撮影：木本美

**関連プログラム 『展覧会の絵』原画展**

投影された250点の絵画作品をロビーに展示し、ワークショップの様子も紹介します。  
 原画ならではのタッチをお楽しみください。\*ご観覧には本公演のチケットが必要です。

**関連プログラム 弦楽器体験ワークショップ**

ヴァイオリン、ヴィオラやチェロを弾いてみませんか? 音が出る仕組みのお話を聴いた後は、  
 実際に楽器を持って音を出してみよう。MJOのメンバーも皆さんをサポートします。

**1月21日(日) 10:30-11:30** 参加費：500円 対象・定員：小学生以上15名

**会場** 三鷹市芸術文化センター地下2階 音楽練習室

**ご案内**：神谷未穂 (ヴァイオリン)、丸山泰雄 (チェロ) アシスタント：みたかジュニア・オーケストラ (MJO)

**申込方法** 要電話予約 Tel:0422-47-5122 (三鷹市芸術文化センター)

\*参加されるお子さまの年齢をお知らせください。\*申込開始日はチケット発売日と同じです。





## みたかジュニア・オーケストラ 第18回演奏会 (MJO)

トランペット協奏曲に初挑戦！  
そしてMJO×ハイドンの集大成へ！

2018年3月18日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員 11月15日(水)  
一般 11月16日(木)

全席指定 託児あり 4歳～入場可

会員800円 / 一般1,000円 /

小学生～高校生800円

三鷹市内在住・在学の  
小学生～高校生500円(電話予約のみ)

未就学児(4歳以上)無料

\*3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。

助成：公益財団法人JKA

出演 内藤佳有(指揮)

力武理子(トランペット独奏)

みたかジュニア・オーケストラ(管弦楽)

曲目 イベール：モーツァルトへのオマージュ

フンメル：トランペット協奏曲 変ホ長調 S49 (独奏：力武理子)

ハイドン：交響曲第101番 二長調「時計」Hob.I:101



力武理子



みたかジュニア・オーケストラ(MJO)の第18回演奏会は、オーケストラの魅力をじっくりと味わえるプログラムが揃いました！

最初に演奏するのは、フランスの作曲家、イベールの「モーツァルトへのオマージュ」です。この作品は、モーツァルト生誕200年を記念する企画のために作曲され、晴やかな作風が特徴です。コンサートが始まるワクワク感を込めて演奏します。次に、ベートーヴェンとほぼ同時期に活躍したフンメルのトランペット協奏曲

は、MJOの講師を務める若手トランペット奏者の力武理子をソリストに迎えます。輝かしいトランペットの音色とMJOの共演にご注目ください。最後は、ハイドンの交響曲の中でも、人気のある第101番です。第2楽章がチクタクと鳴る時計の刻む音をイメージさせることから、「時計」という愛称で親しまれています。この1年間、じっくりとハイドンの交響曲に取り組んできた団員の演奏に、ご期待ください！

### リハーサル見学 & 入団説明会を開催します！

2018年3月17日(土) 14:00～16:00 定員30人

【会場】三鷹市芸術文化センター 風のホール(ほか)

【申込】参加をご希望の方は、0422-29-9868(ジュニア・オーケストラ担当)までご連絡ください。

「第18回演奏会」のリハーサルを見学後、担当者から入団方法などの説明をいたします。お気軽にお越しください。



## レ・ヴァン・フランセ

管楽器のスタープレイヤーたちが、三鷹に再来！  
美しい響きと華麗なテクニック、熱狂渦巻く圧巻のステージ！

2018年4月21日(土) 15:00開演

チケット発売日 会員 11月9日(木) / 一般 11月14日(火)

全席指定 託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席5,850円・A席4,950円 / 一般S席6,500円・A席5,500円

U-23(23歳以下/A席限定)4,000円

曲目 プーランク：六重奏曲(ほか) \*その他の曲目は、決まり次第、財団ウェブサイトにてお知らせいたします。

メンバーそれぞれがトップ・オーケストラの首席奏者やソリストとして世界中で活躍する6人のスーパースターたちで構成されたレ・ヴァン・フランセ。2002年に初めて風のホールの聴衆を魅了して以来、実に7度目となる今回も、レ・ヴァン・フランセの代名詞ともいえるプーランクの『六重奏曲』ほか、個々の楽器の音色、メンバーそれぞれの超絶技巧、ソリスト的な魅力が思う存分に味わえる、聴きごたえのあるプログラムが予定されています。

2016年のインタビューでも、パユ、ルルー、メイエがそれぞれ「風のホールでは木管楽器が美しく響き、三鷹の聴衆の皆さまとの音楽を通じたコンタクトは、私に

とってとても特別な力と性質をもったものです。」「三鷹の風のホールと聴衆の皆さまは、いまやレ・ヴァン・フランセの日本ツアーの一部になっていて、メンバーは三鷹なしにはツアーが成り立たない、とまで思っています。ホーム・グラウンドの一つのように感じている三鷹に戻れて本当に嬉しいです！」「風のホールは素晴らしい聴衆と素晴らしいコンサートの“ホーム”です。私にとってもなくてはならない大切な場所です。」と語るように、彼らとホールの相性の良さはお墨付きです。奏者それぞれの細やかなこだわり、繊細なピアノシモから華麗なフォルティッシモまで美しく響く、風のホールならではの特別な時間をお過ごしいただけるはずですよ。

### レ・ヴァン・フランセ 定員20名 公開リハーサル (中学生、大学生対象)

4月21日(土) 13:00～14:00 (12:45集合)

「レ・ヴァン・フランセ」のメンバーが風のホールで行うリハーサルの一部を、公演チケットをご購入の中学生、高校生、大学生に公開します。極上のアンサンブルが生まれる瞬間を体験できる、またとないチャンスです。奮ってご応募ください。

【対象】中学から大学生で、本公演のチケットをご購入の方限定

【申込方法】往復はがきの往復面に

下記事項を明記のうえ、お送りください。

①氏名 ②学校名・学年 ③郵便番号・住所  
④電話番号 ⑤公演チケットの座席番号

【宛先】〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14

三鷹市芸術文化センター

「レ・ヴァン・フランセ公開リハーサル」係

【申込締切】3月1日(木) 必着

\*応募者多数の場合は抽選を行い、抽選結果は3月20日(火)に発送いたします。



この演奏会は、  
競輪の補助を受けて開催します。  
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

渡辺香津美  
(ギター)

沖仁  
(ギター)

# 渡辺香津美 meets 沖仁 ～狂熱のギターデュオ～

名手二人が繰り広げる、白熱のギター・バトル 美しく狂おしい音のダイアログ

2018年2月18日(日) 15:00開演 チケット発売日 会員11月9日(木) / 一般11月14日(火)

全席指定 会員4,500円 / 一般5,000円 託児あり \*未就学児は入場できません。

ジャズ・フュージョン界はもとより、イエロー・マジック・オーケストラやジャコ・パストリアスらとの共演でも知られ、ボーダレスに活躍する“ギター・マエストロ”、渡辺香津美。2010年7月、スペインの権威ある「第5回ムルシア」ニーニョ・リカルド”フラメンコギター国際コンクール”国際部門で日本人初の優勝を成し遂げ、いまやジャンルを超えた人気を集める沖仁。このたび、それぞれ2010年10月以来3度目、2009年9月以来2度目となる三鷹への登場が、デュオ・ライブという形で決定しました。

二人は2011年に初めて共演して以来、お互いの演奏に心酔し、いまなお各地でデュオのライブを展開しています。その白熱のライブの様子は、2015年

夏にリリースした『エン・ビーボ! ～狂熱のライブ～』からもうかがい知れます。このアルバムは4か所7公演からのベスト・テイクが収録されており、全国のギター好きを唸らせました。

超人的なギターテクニックと豊かな音楽性から生まれる色彩豊かで芳醇な音色、魅惑のアドリブ、ゾクゾクするインプロヴィゼーション……。スリリングな展開が刺激的なセッション・ライブになることでしょう。

ジャズ・ギタリストの渡辺香津美と、フラメンコ・ギタリストの沖仁。世界的な名プレイヤー二人が、三鷹市公会堂を舞台に繰り広げる熱い超絶ギターライブに、どうぞご期待ください!

## 三鷹市太宰治文学サロン・新宿区立林芙美子記念館協働企画展

# 「太宰と芙美子」

2018年2月25日(日)まで開催中 \*3/6から林芙美子記念館に巡回します。

ベストセラーとなった「放浪記」が舞台化されるなど、色褪せぬ数々の名作を残した女流作家・林芙美子(1903-1951)。戦後「斜陽」がベストセラーとなり、無頼派の異名の下に、現在でも世界的な人気を誇る太宰治(1909-1948)。太宰と芙美子の直接的な交流は、公の場での数回しか知られておらず、関係性が注目されることは稀でした。

しかし、太宰が芙美子の邸宅に訪れ、芙美子の家族と親しんでいることや、芙美子が装幀・挿絵を手掛けた太宰の代表作『ヴィヨンの妻』が両者の交遊の産物であることは、芙美子の回想から明らかになっています。

「ヴィヨンの妻」の発表・刊行から70年。太宰が大半の作品を著し、亡くなるまで住み続けた三鷹から、苦節を経て大成した芙美子が贅とこだわりを尽くし愛した邸宅への「太宰と芙美子」展の巡回は、太宰が芙美子を訪ねたかつての足取りを追うかのようです。

今回の協働企画展によって、太宰と芙美子の心の交流を感じていただければ幸いです。



## 太宰治作品朗読会 各回 18:00開演 (18:50終演予定)

第91回 11月17日(金)

出演 小西優司 (俳優、演劇集団アクト青山主宰)

朗読作品 「朝」「雪の夜の話」



劇団を主宰し脚本・演出を手掛ける俳優の小西優司さん。4回目の出演となる今回は、三鷹の仕事部屋が舞台となり、絶妙な男性心理をリズムカルに描きながら迎える「朝」と、さわやかな中に戦時色の滲む短編「雪の夜の話」をお送りします。

第92回 12月15日(金)

出演 梶取さより (朗読家、ヴォイストレーナー)

朗読作品 『お伽草紙』より「瘤取り」



数々のコンテストの受賞歴を有し、定期的なコンサート出演や朗読指導などで幅広く活躍する梶取さよりの朗読です。戦中の太宰作品の中で最高傑作と名高い『お伽草紙』から、人間社会における悲喜劇を描いた「瘤取り」をお楽しみください。

応募締切: 第91回 11月7日(火) 必着 / 第92回 12月5日(火) 必着 定員: 各回25名 参加費無料

応募方法: 往復はがきに、①ご希望の回、②参加者氏名(2名様まで)、③代表者の住所・電話番号、④返信用はがきに宛先をご記入の上、下記太宰治文学サロン「第〇〇回朗読会係」宛にお送りください。

\*ご応募は各回につき、お1人さま1通のみ \*応募者多数の場合は抽選

申込・問合せ 太宰治文学サロン Tel: 0422-26-9150 入館無料

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 開館時間: 10:00-17:30

休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

年末年始 12/29(金)~1/4(木)

三鷹市山本有三記念館は、施設の改修工事実施のため平成30年3月下旬まで休館中です。

\*展示室等、敷地内施設はご利用いただけませんが、有三記念公園は、工事の状況によりご利用いただける場合があります。詳しくは、財団ウェブサイトでお知らせします。

休館中の連絡先 三鷹市芸術文化センター(山本有三記念館担当) Tel: 0422-47-9100 (受付時間 9:00-17:00)





## 小学1・2年生の親子対象 親子バスケットボール教室

SUBARU総合スポーツセンター『サブアリーナ』



親子でスポーツを楽しみ、コミュニケーションの場を増やしませんか？  
ボール遊びからミニゲームまで、初めてボールに触れる、運動が苦手なお子さんでも「楽しみながら上手く」なれます。指導のスペシャリスト、bjアカデミー\*のコーチが担当します。小学生の指導経験も豊富です。親子で一緒に楽しみましょう。



\*bjアカデミー  
(一般社団法人バスケットボールジャパンアカデミー)

『世界最高峰のリーグで活躍する選手を育てる』を最大ミッションとし、東京オリンピック世代である中学・高校生はもちろんのこと、キッズやジュニアの段階から一貫指導を実施するスクール事業を全国で展開しています。

**コーチ紹介 木村 一明** (きむら かずあき)

指導歴：bjアカデミー、bjジュニア・ジュニアユースHC  
ライセンス：JBA公認B級コーチ

バスケットボールを通じて「楽しい」、「上手になりたい」、「勝ちたい」という気持ちの変化とともに、一生懸命取り組むことの大切さを伝えていきたいと思っています。



**コーチ紹介 成田 悠** (なりた ゆう)

指導歴：2016- bjアカデミー  
2017- bjジュニア・ジュニアユース

有意義な時間を提供できるよう、全力で子どもたちにぶつかっていきます。バスケットボールと一緒に楽しみましょう！



2018年  
1月20日(土) ①9:00-10:30 / ②10:30-12:00

1月27日(土) ③9:00-10:30 / ④10:30-12:00

\*各班15分前から受け付けを開始します。

**会場** SUBARU総合スポーツセンター『サブアリーナ』

**【対象】** 小学1・2年生とその保護者

\*お子様だけの参加はできません。  
必ず保護者の方もご参加ください。

**【定員】** 各班10組(20名)

\*上記①～④班のうち、ご希望の班にお申し込みください。  
\*定員を超えた場合は抽選となります。(市民優先)

**【持ち物】** 動きやすい服装・飲み物(ふた付きのもの)  
室内用の運動シューズ・タオル

**【参加費】** 1組1,000円

(当日、受付にてチケットを購入手続きください)

**【協力】** ミズノバスケットボールスクール

**申込期間** 12月4日(月)～25日(月)

**申込方法** 講座申込システム

\*写真は過去のバスケットボール教室の様子です。

## 第4期 (2018年1～3月) スポーツ教室の募集について

SUBARU総合スポーツセンターのHPにて掲載中!

**申込期間** 11月22日(水)～12月5日(火) 必着

**往復はがき申込**

**申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

\*詳細はHPをご覧ください。

**【抽選発表日】** 12月9日(土)《往復はがき申込の方は当落はがき発送日》

**【正式手続き期間】** 12月12日(火)～23日(土・祝) 受付時間:10:00-17:00

受付場所:1階特設受付(総合受付向かい側)

**【教室開催期日】** 2018年1月9日(火)～3月24日(土)

\*都合により変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

\*正式手続き期間終了後、定員に空きのある教室は二次募集いたします。詳細はHPにてご案内します。

ご不明な点は、お電話または地下1階の運動施設事務室までお気軽にお問い合わせください。

**おすすめプログラム**

- ・各種キッズプログラム
- ・各種体操教室
- ・各種水泳教室
- ・初心者HIP-HOP(成人ストリートダンス)
- ・ステップエクササイズ など



管理栄養士・FC東京栄養アドバイザー

## 久保田尚子さんの「スポーツ栄養学セミナー」

『強い身体を作るにはどんな食事をすれば良いの?』

『栄養のバランスは摂れているかな?』

『おやつには何が良いの?』

『試合前の食事で気をつけることは?』

FC東京の栄養アドバイザーとして育成年代からトップチームまでの栄養指導や、大学や専門学校の非常勤講師などをされている管理栄養士の久保田尚子さんによるスポーツ栄養学セミナーです。

2018年2月4日(日) 10:00-12:00(受付9:30-)

**会場** 生涯学習センター ホール(元気創造プラザ4階)

**【対象】** 小、中、高校生のスポーツをする子どもの保護者、監督、コーチ、トレーナーなど

**【定員】** 50名 \*定員を超えた場合は抽選となります。(市民優先)

**【参加費】** 1,000円(当日、受付にてチケットを購入手続きください)

**申込期間** 12月25日(月)～2018年1月15日(月)

**申込方法** 講座申込システム

**講師紹介** 久保田尚子 (くぼた なおこ)  
管理栄養士・FC東京栄養アドバイザー



小学校教諭、東京都児童養護施設非常勤栄養士、大手製菓会社非常勤管理栄養士(スポーツ栄養担当)を経て独立。現在は、FC東京(育成からトップチームまで)栄養アドバイザー。その他、大学、専門学校の非常勤講師、公益財団法人ダノン健康栄養財団スポーツ栄養担当

雑誌連載は、月刊誌『サッカークリニック』[(株)ベースボールマガジン社刊]《勝つための栄養セミナー》を2002年より現在まで毎月連載中

◆主な栄養サポート歴

JリーグFC東京(育成からトップチームまで)  
女子ソフトボール日本代表  
(アテネオリンピック支援スタッフで帯同)

**申込・問合せ** SUBARU総合スポーツセンター 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内

Tel: 0422-45-1113 開館時間: 9:00-22:00

休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始12/29(金)～1/3(水)

【HP】 <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

【講座申込システム】 <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

## 「市民大学総合コース」オープン講座開講のご案内

市民自ら主体となって企画・運営している市民大学総合コースの講義を公開します。この機会に、ぜひメイン講師の講義を体感ください。三鷹市民（在勤・在学を含む）の方であれば、どなたでもご参加いただけます。申し込みは不要です。当日、直接会場にお越しください。

各回 10:00-12:00 (9:30開場) **会場** ホール (元気創造プラザ4階) **受講料無料 / 定員90名 (先着順)**

日にち	講座名	講師
11月18日(土)	<b>政治</b> グローバル化と格差 ～格差の政治争点化～	古城 佳子 (東京大学大学院教授)
12月9日(土)	<b>経済</b> グローバリゼーション論争とポスト近代 ～経済学の常識をくつがえす資本主義の大転換～	水野 和夫 (法政大学法学部教授)

学んで 楽しんで 元気創造

## 生涯学習センターフェスティバル

12月2日(土)・3日(日) 10:00-17:00 (3日は16:00まで)

生涯学習の楽しさを見て、体験できるイベントです。学習グループによる陶芸、手芸作品などの展示・販売・ワークショップ、ダンスや演奏などの発表などを予定しています。当日、直接、生涯学習センターへお越しください。



入場無料

\*手話通訳あり

### 特別講演 天才の脳はどのように創られるのか ～アインシュタインから藤井四段まで～



**講師** 酒井 邦嘉  
(東京大学教授・言語脳科学者)

東京大学教授、言語脳科学者の酒井邦嘉さんをお招きして特別講演を行います。天才と呼ばれる人たちの脳の創られ方を分析し、どのような学習方法が効果的なのか、脳科学の観点から学んでいきます。皆さんのご参加をお待ちしております。

12月2日(土) 14:30-16:30 (14:00開場) **会場** ホール (元気創造プラザ4階)

**保育付き** 定員10名 (先着順) \*1歳~未就学児  
保育をご希望の方は、11月19日(日)~24日(金)に  
窓口または電話にてお申し込みください。  
\*詳しくは、生涯学習センターへお問い合わせください。

\*14:00から整理券を配布します。  
\*当日、直接会場へお越しください。  
**入場無料**  
**【定員】120名 (先着順)**

## 株式会社SUBARU協力・ものづくり教室 キッズエンジニア講座

12月26日(火) 午前の回 10:30-12:00/ 午後の回 13:30-15:00

自分で自動車の模型を作り、その仕組みや二輪駆動(2WD)車と四輪駆動(4WD)車の走り方の違いについて学べる講座です。会場に設置したコースで、自分の模型自動車を走らせてみよう! (模型は持ち帰り可)

**会場** ホール (元気創造プラザ4階) **【対象】** 三鷹市内在住・在学の小学4~6年生

**【定員】** 各回16名 \*定員を超えた場合は抽選 **【受講料 (材料費含む)】** 1,000円

**申込方法** 11月15日(水)~12月8日(金)の期間内に、窓口または電話、講座申込システムでお申し込みください。



締切  
間近

## みたか学「三鷹の農業を知ろう」

都市農業の現状と課題、振興に向けた取り組みを知る座学講習、農家に出向いての収穫体験(収穫した野菜の一部はお持ち帰りいただけます)、三鷹産の野菜を使用した料理実習等、多角的に三鷹の農業に触れてみませんか。農家の方との交流会も予定しています。

日時	講座名	会場
11月25日(土) 13:30-15:00	<b>都市農業の現状・農地の持つ役割</b> <b>講師</b> 根岸 隆好 (JA東京むさし三鷹地区青壮年部長)	学習室 (元気創造プラザ4階)
12月9日(土) 13:30-15:00	<b>三鷹産野菜収穫体験</b> *野菜はお持ち帰りができます。 <b>講師</b> 森屋 賢 (JA東京むさし三鷹地区青壮年部副部長)	三鷹市内の農地 (三鷹ファーム)
12月16日(土) 11:00-13:30	<b>料理実習</b> (市内産野菜を使用)・ <b>食事会・交流会</b> <b>講師</b> 伯母 直美 (管理栄養士・旬菜料理家)	料理実習室 (元気創造プラザ4階)

**【定員】20名**

\*定員を超えた場合は抽選とし、三鷹市民(在勤・在学を含む)を優先します。

**【受講料 (収穫物・食料費込み)】** 3,000円 (全3回)

**申込締切** 11月10日(金) 必着

**申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

**往復はがき申込**

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載

## 百人一首の世界

12月5日(火)・12日(火)・19日(火)

**【全3回】** 各回 13:30-15:00

百人一首には、万葉の歌人から平安王朝の才女や貴公子たち、さらに動乱の中世を生きた人々まで、古典文学の有名な人たちの歌が並んでいます。恋に生きたり、世を嘆いたり、自然美を愛でたりする彼らの歌を味わいつつ、さらに作者にまつわるエピソードや他の作品も紹介して、その人物像にも迫っていきます。師走の慌ただしい時期にも、ぜひ優雅なひとときを…。

**講師** 岡田 人篤  
(文学博士)

**会場** 学習室  
(元気創造プラザ4階)

**【定員】30名**

\*定員を超えた場合は抽選とし、三鷹市民(在勤・在学を含む)を優先します。

**【受講料 (教材費込み)】** 3,000円 (全3回)

**申込期間** 11月1日(水)~17日(金) 必着

**申込方法** 講座申込システムまたは往復はがき

**往復はがき申込**

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載



**申込・問合せ** 三鷹市生涯学習センター 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階

Tel: 0422-49-2521 開館時間: 9:00-22:00

休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)、年末年始 12/29(金)~1/3(水)

**【講座申込システム】** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

Event Schedule

三鷹市芸術文化センター 風のホール



アレクサンダー・クリッヒェル
ピアノ・リサイタル
12月2日(土) 15:00開演
全席指定 会員 S席 4,050円・A席 3,150円
一般 S席 4,500円・A席 3,500円
U-23(23歳以下) 2,500円

New! ニューイヤー・ファミリーコンサート2018
『展覧会の絵』
チケット発売日 会員 11月8日(水) / 一般 11月15日(水)

P11 赤ちゃんからのクラシック 0歳～入場可
2018年1月20日(土) 14:00開演

小学生からのクラシック
2018年1月21日(日) 15:00開演



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第76回定期演奏会
2018年3月11日(日) 15:00開演

New! みたかジュニア・オーケストラ
第18回演奏会
2018年3月18日(日) 14:00開演

New! レ・ヴァン・フランセ
2018年4月21日(土) 15:00開演

三鷹市芸術文化センター 星のホール

春風亭一之輔 独演会
11月11日(土) 14:00開演

CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子
11月18日(土) 『お嬢さん乾杯』『妻秋』

New! 12月16日(土) 『東京の恋人』『めし』

New! 2018年1月27日(土) 『驟雨』『東京物語』

三遊亭兼好 独演会
11月23日(木・祝) 15:00開演

城山羊の会『相談者たち』
11月30日(木)～12月10日(日) 全15公演

\*U-23利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
\*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。

柳家さん喬 独演会
12月23日(土・祝) 夜の部 18:00開演
全席指定 会員 2,700円 / 一般 3,000円 /
チケット発売中 学生 2,000円 / 高校生以下 1,000円

林家たい平 独演会
2018年1月28日(日) 14:00開演

New! 柳家喬太郎 みたか勉強会
2018年2月24日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

New! 柳家権太楼 独演会
2018年3月11日(日) 14:00開演

New! 柳家花緑 独演会
2018年3月17日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

New! 瀧川鯉昇 独演会
2018年3月18日(日) 14:00開演

New! 立川志らく 独演会
2018年3月24日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演

三鷹市公会堂 光のホール

春風亭昇太 独演会
12月17日(日) 14:00開演

新春初笑い寄席 春風亭小朝 独演会
2018年1月20日(土) 14:00開演

New! 渡辺香津美 meets 沖仁
2018年2月18日(日) 15:00開演

みたか井心亭

寄席井心亭 立川志らく
11月1日(水) 19:00開演

寄席井心亭 柳家花緑
11月8日(水) 19:00開演

\*公演内容等は変更になる場合もございます。
\*公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。

寄席井心亭 林家たい平
11月15日(水) 19:00開演

寄席井心亭 柳家喬太郎
12月20日(水) 19:00開演

寄席井心亭 立川志らく
2018年1月24日(水) 19:00開演

寄席井心亭 林家たい平
2018年2月21日(水) 19:00開演

寄席井心亭 柳家花緑
2018年2月28日(水) 19:00開演

New! 寄席井心亭 柳家喬太郎
2018年4月11日(水) 19:00開演

太宰治文学サロン

New! 協働企画展
「太宰と美美子」
2018年2月25日(日) まで開催中 10:00～17:30

New! 太宰治作品朗読会 第91回
11月17日(金) 18:00開演

New! 太宰治作品朗読会 第92回
12月15日(金) 18:00開演

SUBARU総合スポーツセンター

New! 親子バスケットボール教室
2018年1月20日(土)
①9:00～10:30 ②10:30～12:00

New! 第4期スポーツ教室
2018年1月9日(火)～3月24日(土)

New! スポーツ栄養学セミナー
2018年2月4日(日) 10:00～12:00

\*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
\*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。

三鷹市生涯学習センター

New! 「市民大学総合コース」オープン講座
11月18日(土)・12月9日(土) 10:00～12:00

New! みたか学「三鷹の農業を知ろう」
11月25日(土) 13:30～15:00
12月9日(土) 13:30～15:00
12月16日(土) 11:00～13:30

New! 生涯学習センターフェスティバル
12月2日(土)・3日(日) 10:00～17:00

New! 百人一首の世界
12月5日(火)・12日(火)・19日(火) 13:30～15:00

New! キッズエンジニア講座
12月26日(火) 10:30～12:00 / 13:30～15:00

協力事業

国際基督教大学 クリスマス演奏会
12月9日(土) 15:00開演

出演 杉並児童合唱団(合唱)、津嶋麻子(ピアノ/伴奏)、岩崎真実子(オルガン)
会場 国際基督教大学礼拝堂(三鷹市大沢3-10-2)

主催・問合せ ICU宗教音楽センター 電話 0422-33-3330
E-mail smc@icu.ac.jp

共催事業

伝統芸能をダイジェストで一度に鑑賞できる特別公演です。
公演前には、小学生対象のワークショップも行います。

こども芸能体験ひろば in 三鷹

2018年1月28日(日) 参加費無料
会場 三鷹市公会堂

【体験】12:30～13:30
対象:小学生 定員:各ジャンル30名
ジャンル:落語、和妻、狂言、三味線、日本舞踊

【鑑賞】14:00～16:00 体験5ジャンルの舞台公演(プロ実演)
対象:どなたでも 定員:700名
出演:桂文治(落語)、KYOKO(和妻)、大藏彌太郎(狂言)、清元延志寿佳(清元)、若見匠祐助(日本舞踊)、五條珠太郎(日本舞踊)

申込締切 1月14日(日) 必着
申込方法 ウェブサイト・eメール・往復はがきによる申し込みがあります。
詳細は、http://www.geidankyo.or.jpをご覧ください。

主催 東京都、(公財)東京都歴史文化財団、こども芸能体験ひろば実行委員会
共催 (公財)三鷹市スポーツと文化財団

\*本号のMARCI+139は2018年1月10日発行予定です。